



平素より、私ども南都銀行グループをご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、皆さまの当行に対するご理解を一層深めていただくため、2020年3月期の営業の概要等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌/第132期 営業のご報告」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いです。

まずはじめに、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた皆さまには、心よりお見舞い申しあげます。当行は、社会機能の維持に不可欠な金融インフラとして、感染拡大に向けた取組みを強化しつつ、臨機かつ柔軟にお客さまに必要なサービスの提供を継続してまいります。

長引く金融緩和策や相次ぐ異業種による金融業参入など、地域金融機関を取り巻く経営環境が大きく変化するなか、今までの延長線上に当行の未来はないとの強い危機感を踏まえ、新たに向こう10年を見据えた経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」を策定しました。

本経営計画では、経営ビジョンである「活力創造銀行」という軸は不変としつつ、「なんとミッション」として『地域を発展させる』『活力創造人材を生み出す』『収益性を向上させる』を我々の使命と位置づけ、取り組んでまいります。

当行グループが10年後に目指すゴールは、役職員一人ひとりが、「ジブンゴト」として、地域のお客さまの事業や資産運用等についての不安や心配を解消・解決し、最も活力を創造できる『活力創造No.1グループ』になることです。

今後とも、株主の皆さまのご信頼にお応えできるよう、全役職員が一丸となって改革を断行し、取り組んでまいりますので、何卒一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

取締役頭取

橋本隆史